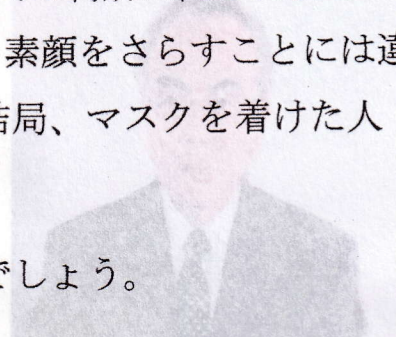


3月13日以降コロナ対策のマスクの着用ルールを個人の判断に任せられました。3年に及ぶ息苦しさからの解放です。とはいえ、素顔をさらすことには違和感もある。うれし恥ずかしの解禁日は周りを見て結局、マスクを着けた人もいると思います。



花粉と黄砂が飛ぶからマスクを外せない人もいるでしょう。

マスクがなくても不安をよぎらない日が戻るのは、もう少し先になるだろうか。

「コロナ禍の傷跡は深い」。それでも世の中の歯車を回していかなければ元気が出ない。

地域の健全な日常、にこやかな人々の顔の日常、そんな当たり前の日常を取り戻す挑戦が始まりました。

「久仁京介かこむ会」「同級会」の皆さまが健康に留意されいつの日にか、会える日を楽しみして待ちましょ。

「久仁京介かこむ会」「同級会」の皆さまが健康に留意されいつの日にか、会える日を楽しみして待ちましょ。

「久仁京介かこむ会」「同級会」の皆さまが健康に留意されいつの日にか、会える日を楽しみして待ちましょ。

「久仁京介かこむ会」「同級会」の皆さまが健康に留意されいつの日にか、会える日を楽しみして待ちましょ。

「久仁京介かこむ会」「同級会」の皆さまが健康に留意されいつの日にか、会える日を楽しみして待ちましょ。

「久仁京介かこむ会」「同級会」の皆さまが健康に留意されいつの日にか、会える日を楽しみして待ちましょ。